

# 県政さわやかタウンミーティング

平成21年1月28日

熱海健康福祉センター所長

主催者	部局	厚生部	所属	熱海健康福祉センター衛生業務課
開催日時	平成21年01月20日（火） 10時～11時30分			
会場	伊東市立竹の台幼稚園（伊東市）			
名称	県政さわやかタウンミーティング			
テーマ	食の安心と健康管理について			
開催目的 （今後の施策への反映の方向性等含む）	食は人が生活していくうえで最も重要なものであり、食の安全・安心は誰もが求めるものであるが、食品製造業者による表示の改ざんや輸入食品の原産地偽装表示等、食品の安全・安心を揺るがす事例が後を絶たない。このような現状の中で、消費者の意見や考えを聞くとともに、消費者、食品業界、行政の3者で意見交換を図ることにより、今後の食品安全推進のための行政施策、衛生思想の向上に活かす。 また、食中毒及び感染症の予防について意見交換を図り、健康管理に役立てる。			
参加者	伊東市立竹の台幼稚園保護者		17人 男 0人 女 17人	
	伊東食品衛生協会		5人 男 5人 女 0人	
	食品業界（量販店）		3人 男3人 女0人	
対応局長等	熱海健康福祉センター所長			
開 催 結 果 概 要				
開催方法 （方法・次第等概要）	農林水産省関東農政局静岡農政事務所 望月課長補佐に「食品表示の現状について－JAS法を中心に」、熱海健康福祉センター医療健康課渡辺主幹に「食中毒及び感染性の予防について」の講習を行った後、消費者の方が食品に関して普段感じていることなど、自由討論を行った。			
意見件数	8件（テーマ 8件、テーマ外 0件）		発言者数	6人
意見概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の表示が複雑化しているので、消費者が適切に理解できるように、講習会等で消費者の啓蒙が必要。</li> <li>・食品に関して子どもが正しい判断できるよう教育が必要。</li> <li>・食品の露出販売は衛生的ではないので、販売方法を検討してほしい。</li> <li>・食中毒菌、ウイルスが瞬時に検出できるよう研究してほしい。</li> </ul>			
施策への反映見込	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者を対象とした講習会の充実</li> <li>・小学校高学年を対象として「食品安全教室」を開催しているが、開催回数増など、教育の充実を検討</li> </ul>			
企画運営担当	所属	厚生部熱海健康福祉センター 衛生業務課	担当者	梅原 靖壽
	電話	5-702-9111		